



開校 100 周年記念式典 当日（平成 20 年 10 月 11 日）の 元気な歌声をお届けします

ありがとうのために 何をすればいいのかな
感謝すれば 伝えれば いいよね

北小っていいな 北小が大好き 「北小ありがとう」
未来へとどけ 笑顔と感動

- 1 この青い空につつまれ 100 年のとびらを開けるとき
笑顔 優しく輝く

咲きほこる なんじゃもんじゃが 自信と勇気をくれる
から
前だけ向いて 歩こう

あきらめてはいけない 夢を捨ててはいけない
100 周年の 空に今 はばたこう

北小っていいな 北小が大好き 「北小ありがとう」
未来へとどけ 笑顔と感動

- 2 あたたかい地域にかこまれ みんなの笑顔があふれ出す
夢ときずなの今村

雲龍の松 黄金の桜や 平和の鐘の音 鳴り響く
歴史の宝庫 今村

遠い遠い未来へ バトンをつなげて行こう
楽しく学ぶ 北小っ子のきらめきを

ここで育つ僕らの 心に刻むメッセージを
受け止めてほしい 100 年先のステキなみんなに

楽しい北小の日々 友達との友情を
忘れないよ 思い出を 語り合おう

北小っていいな 北小が大好き 「北小ありがとう」
未来へとどけ 笑顔と感動

歩んで1世紀

北部小が 盛大に記念式典
100周年



記念式典で演奏する安城北部小のマーチングバンド

「未来へとどけ！100年分の笑顔と感動」。開校100周年を迎えた安城北部小学校で記念式典が開かれ、全校児童や職員、歴代の校長、同PTA会長ら約950人が出席しました。

同校の移り変わりが分かる写真パネルや、在校生831人が将来

の夢を書いたボードが飾られた式典会場の体育館。マーチングバンド演奏で幕開けし、1世紀にわたる同校のこれまでの歩みをスライ

ドで紹介。記念品目録の贈呈や100周年記念歌の披露、同校出身のピアニスト清水皇樹さんと敦子夫人によるピアノコンサートなども行われました。

記念品は今回の実行委員長・神谷順二さん

(56)「今本町」が、PTA会長を務めた平成10年から準備してきた校歌碑とソーラー時計。節目の年に記念品を同校へ贈りたいと、10年間地域の人たちの協力を得ながら何度もパサーを実施し、コツコツと資金を貯めてきたとか。

児童代表で舞台上立ってあいさつした鈴木玲於奈君(6年)。「ほくの夢は声優になること。これから反対する人もいるかもしれないけど、夢をかなえるために頑張りたい」と誓い、大きな拍手に包まれていました。

同校のシンボルとも言える「ナンジャモンジャ」や「今村」の地名などが詩に盛り込まれた記念歌「北小ありがとう」の発表も。6年生が共同で作詞し、教員が作曲したもので、児童たちは元気いっばいに歌い上げました。

また、同日午後からは地域の人ら約500人も参加し、100周年を祝いました。